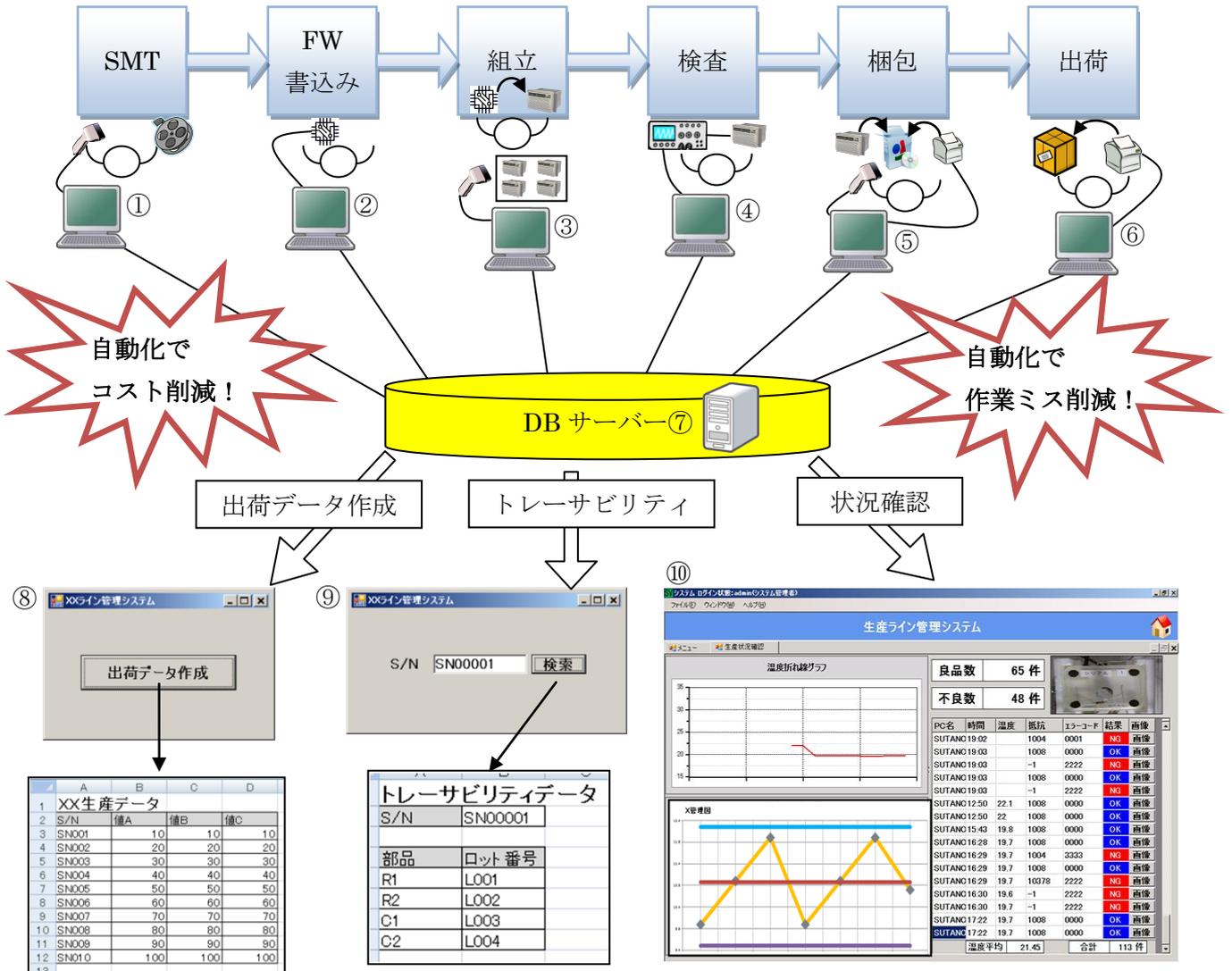


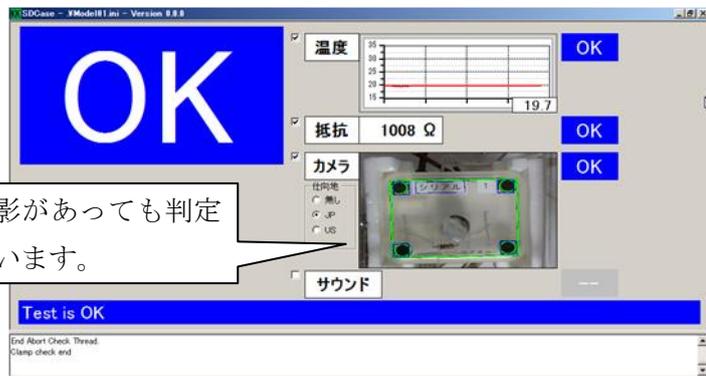
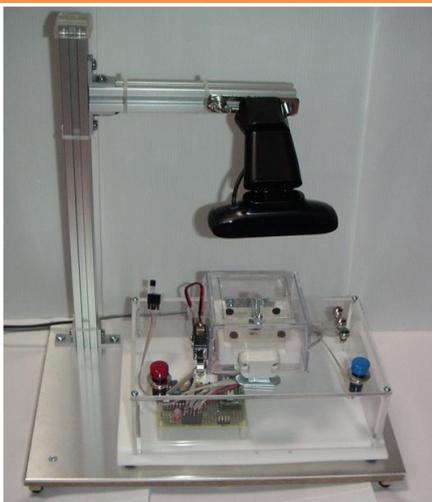
生産ラインシステム

計測器制御やデータ管理の自動化でお困りではありませんか？



このようなシステム構築を行っております。詳細は裏面で

画像解析による製品検査システム



上の④検査工程例で、作業者は製品をセットし、蓋を閉じるだけで、温度・抵抗・ラベル(カメラ)の、一連の検査が行えます。

●おもて面の図について

場所	概要	詳細
①	マウンタリール管理	リールのバーコードを読み取り、トレーサビリティデータの蓄積・誤挿入防止・製品切替・実装面切替。
②	FW 書込み	IC と通信して FW 書込み
③	組立	組立で使用する部品のロットを読み取りトレーサビリティデータの蓄積
④	検査	計測器を制御して検査の自動化。また、データは DB サーバーに蓄積
⑤	梱包	製品を梱包し S/N 付きのラベル印刷や S/N の欠番や連番管理
⑥	出荷	段ボールに梱包して出荷用ラベルの印刷
⑦	DB サーバー	DB サーバーを利用して各工程のデータの一元管理
⑧⑨ ⑩	サーバー用 ソフト	各工程で取込んだデータを元に、各種データ解析やレポート作成。 おもて面の図のイメージは、出荷データ作成・トレーサビリティ・XbarR 管理図などで現在の状況確認です。

●生産ラインシステムでは以下の様な実績がございます。

- トレーサビリティ
- 製造現場データを元に出荷データの集計
- 計測器の制御を行い自動化
スぺアナ、ネットアナなど利用
- エクセルのシステムからの移行
- 検査データをエクセルにエクスポート
- 海外工場での使用
- DB を利用してデータの一元管理
- メールを利用したシステム
- OpenCV を用いた画像検査(おもて面例)
- Windows ドライバー開発
- PIC と PC を使用したセンサー利用
- 製品(IC)と通信する検査プログラム開発

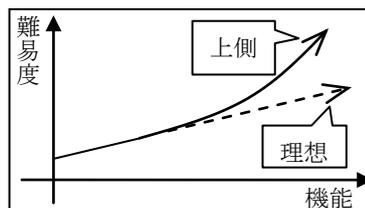


図 1

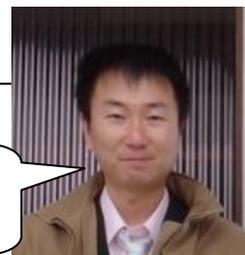
●システム構築における弊社の考え

システム構築の難易度は、図 1 の上側のラインの様に、機能が増すと、その影響はシステム内の他の部分に広く及び、増加の傾向が強くなってしまいます。そのため対策が十分でないと、このラインがほぼそのままコストのグラフになり、負担増。そして、取引がしにくくなってしまいます。これを「お互いの不幸」と考え、理想のグラフに近づけるよう、技術的アプローチは当然のこと、「弊社がお客様の真の要求に辿り着いているか」の確認に力を入れ進めております。

また、ソフトウェアを得意とする会社ですが、よりよい提案ができるよう、ハードも分かるシステム屋を目指しております。回路図の読み取り・ハンダ付け・機械加工・CAD・シーケンス制御・デジタル回路・マイコンなど知識を広げています。

ラビットソフト開発 TEL:0172-53-3318 FAX:0172-26-8299
〒036-0314 青森県黒石市道北町 2 1
<http://www.rabbitsoft.info> (または『ラビットソフト』で検索)

窓口担当の
久保です。



他、業務システムや Web システムなども行っております。必要に応じて組み合わせ可能です。お問い合わせの際は、「生産ラインシステムのチラシを見た」とお伝えください。